

令和4年7月15日

保護者各位

豊見城市立ゆたか小学校
校長 上原 義仁
(公印省略)

夏休みの過ごし方

夏休みは、児童が学校を中心とした生活から離れて、家庭や地域において主体的な体験活動をのびのびと行い、心身を鍛え、豊かな心を養うよい機会です。

学校では、下記の通り安全で楽しい生活が送れるよう指導いたします。ご家庭におかれましてもこの趣旨をご理解の上、ご指導くださいますようお願いいたします。

1 夏休みの期間 7月21日(木)～8月24日(水) 土日を含めて35日間

2 夏休みの意義

- (1) 家族や地域社会とのふれあいを深め、学校生活では体験できない様々な経験の機会とする。
- (2) 趣味や興味・関心を生かし、自分の課題に取り組む機会とする。
- (3) 心身に休養を与え、健康の保持増進の機会とする。

3 夏休みの生活

(1) 生活・学習・地域活動等について(密を避けながらできる範囲で)

- ① 生活のリズムを整えさせましょう。(起床時刻、学習時間、帰宅時刻、就寝時刻等)
- ② お手伝いをさせましょう。家族団らんの中で温かくよい人間関係をつくりましょう。
- ③ いろいろな学習の機会を見つけて積極的に参加させ、見聞を広めさせましょう。
(地域活動への参加、様々な体験活動、図書館、博物館等の見学、ボランティア活動等)

(2) 安全等について

- ① 交通事故から児童を守りましょう。(横断歩道を渡る、スケボー・リップステックの乗り方)
- ② 水難事故から児童を守りましょう。(友だち同士だけで川や河川等へ泳ぎに行かない)
- ③ 「知らない人の車」には乗らないように指導しましょう。また、「甘い言葉」や「知らない人への道案内」には気をつけさせましょう。
- ④ 危ない場面に直面したら「いかのおすし」を実行するように言い聞かせましょう。
- ⑤ 自分や友達が危ない時には、すぐに近くの家やお店に逃げ込むことを教えておきましょう。
- ⑥ 夜間の外出はひかえましょう。(必要な時は大人同伴とするなど安全に気をつけましょう。)
- ⑦ 「いつ」、「どこで」、「だれと」遊ぶのか外出先を確認するとともに、いつ帰るのかをきちんと約束させ、独り歩きをさせないようにしましょう。
- ⑧ 有害サイト、有害動画、有害ゲーム等(内容が残酷・残虐なものや性的なもの等)から児童を守りましょう。

(3) 健康等について

- ① 熱中症から児童を守りましょう。(熱中症対策を優先し、外ではマスクを外す。水分補給等)
- ② コロナ感染症から児童を守りましょう。(継続して感染症対策をお願いします)
- ③ 歯科検診や耳鼻科検診、眼科検診、内科検診等で治療勧告を受けた場合は、夏休みを利用して治療を行うようにしましょう。
- ④ 家族で運動に親しみましょう。(親子でウォーキング、ジョギング、サイクリング等)

※子ども達が、楽しく有意義な夏休みを過ごし、たくましくなって1学期後半に登校してくるのを中心待ちにしております。 ◎1学期後半開始：8月25日(木) 全学年5校時 下校 14:45頃